

令和元年度教育研究活動報告書

| | | | |
|------|-------------|----|-------------|
| 氏名 | 岸本理恵 | 所属 | 芸術文化学部日本文学科 |
| 学位 | 博士（文学） | 職位 | 准教授 |
| 専門分野 | 日本文学（中古・和歌） | | |

| | |
|---|---|
| I 教育活動 | |
| 本年度担当科目 | |
| | 授業科目 |
| 学部 | 日本文学概論・日本文学特殊講義・中古文学専門演習a・中古文学専門演習b・日本文学史Ⅱ・日本文学講読Ⅱ・卒業論文（構想・準備）・卒業論文（制作）・フィールドワーク |
| 大学院 | 日本古典文学特論Ⅰ |
| II 研究活動 | |
| 現在の研究テーマ（3つまで） | |
| （1）古典籍・古筆切 | |
| （2）定家・為家監督書写本 | |
| （3）歌合 | |
| 本年度を含む過去3年間の研究業績 R1・H30・H29 | |
| R1 | 〈論文〉「寛平御時菊合の和歌——宇多歌壇の志向——」単著（『日本文学研究ジャーナル』12号・2019年12月） 〈論文〉「伝藤原為氏筆「源氏物語」藤袴巻の新出断簡」単著（『国文学（関西大学）』104号・2020年3月） 〈論文〉「兼輔集の配列——西本願寺本を起点として——」単著（『百舌鳥国文』30号・2020年3月予定） 〈著書〉『宇多院の歌合新注』共著（新注和歌文学叢書・青簡舎・2019年10月） 〈著書〉『仙洞句題五十首・水無瀬殿恋十五首歌合 全注釈』共著（石川一編・勉誠出版・2020年3月） |
| H30 | 〈論文〉「藤原為家の私家集書写—素紙・枅形本を中心に—」単著（『国文学（関西大学）』103号・2019年3月） 〈論文〉「藤原為家の私家集書写—唐草料紙本を中心に—」単著『尾道市立大学芸術文化学部紀要』18号・2019年3月 〈著書〉『和歌文学大系48 王朝歌合集』（分担執筆）（明治書院・2018年） 〈著書〉「『和漢朗詠集』の伝本と本文享受の研究（報告書）」共著（9人）（2018年3月 国文学研究資料館 共同研究（若手）） |
| H29 | 〈論文〉「後崇光院筆の古筆切—新出『八幡愚童訓』切の紹介—」単著（『尾道市立大学芸術文化学部紀要』17号 2018年3月） 「平成27年国語国文学会の動向 中古韻文」単著（『文学・語学』220号 2017年9月） 〈著書〉『続古筆の楽しみ』分担執筆（田中登編 武蔵野書院 2017年5月（飛鳥井雅有筆八幡切・伝藤原為家筆後拾遺集切・伝源通親切龍山切）） |
| H28以前の主な研究業績 | |
| （1）〈論文〉「伝為家筆「伊勢物語切」の新出断簡—紹介と本文の検討—」単著（『尾道市立大学芸術文化学部紀要』16号・2017年3月） | |
| （2）〈論文〉「藤原定家の監督書写と和歌研究」単著（『国語国文』第85巻第10号・2016年10月） | |
| （3）〈学会発表〉「擬定家本私家集書写の様相」（和歌文学会関西十二月例会（第一二二回）シンポジウム・2016年12月3日・於京都女子大学） | |
| （4）〈論文〉「定家監督書写の源氏物語」（『尾道市立大学芸術文化学部紀要』15・2016年3月） | |
| （5）〈著書〉『冷泉家時雨亭叢書90 擬定家本私家集続』解題 分担：重之集・御形宣旨集・義孝集・安法法師集（朝日新聞社・2015年1月） | |
| 学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H29・H30・R1 | |
| 所属学会・所属団体 役職等と任期 | |
| 和歌文学会（委員）・中古文学会・尾道市立大学日本文学会・関西大学国文学会・大阪府立大学日本語文化学会 | |